



# 雑がみグランプリの結果を発表します!

市民のみなさまが雑がみ分別への理解を深め、リサイクルを推進するため、雑がみグランプリを開催しました。

今後は、ごみの減量・リサイクルの推進に向け、地域資源回収の活性化に繋げるため特別賞でご応募いただいた内容等を活用していきます。

#### 〇雑がみグランプリの結果

<概要>地域資源回収に出された「雑誌・雑がみ」の総重量を校区ごとに集計し表彰

実施期間

平成30年7月1日(日)から12月31日(月)

### 参加団体数

304団体 (全51校区)

校区自治会、町自治会、子ども会、女性会、老人クラブ、幼稚園 保護者連絡会、保育園保護者連絡会、認定こども園保護者連絡会、 小学校PTA、中学校PTA、福祉団体等

#### <各部門の結果>

	総回収量部門	世帯回収量部門	増加率部門
1位	幸校区 【39,212.4kg】	賀茂校区【17.1kg】	大崎校区【+83.2%】
2位	飯村校区【35,446.4kg】	小沢校区【14.6kg】	小沢校区【+76.1%】
3位	岩田校区【32,100.3kg】	嵩山校区【13.1kg】	多米校区【+74.5%】

## <特別賞の結果(50音順)> ※ユニークな回収に取り組んだ団体

大崎校区子育て家庭支援の会、大清水小学校PTA、小沢校区自治会、県営金田住宅自治会、小池鉄山町自治会、西郷小学校PTA、青陵中学校PTA、多米校区自治会、多米小学校PTA、東部中学校PTA、八町校区自治会Aブロック、八町校区自治会Bブロック、船渡町自治会、南旭町一区自治会、弥生町自治会大空会

#### 表彰式

平成31年3月9日(土) 午前10時15分~ こども未来館ここにこ ここにこ広場

※表彰式は、各部門上位3校区が対象です。

特別賞にご応募いただいた内容は、今後の地域資源回収の広報 活動に活用させていただきます。

※表彰式は、530運動環境協議会が開催したマイバッグイラストコンクール及び530MANGAコンテストと合わせて開催します。

### ポイント① 雑誌・雑がみの回収量が、前年比約7%アップ

近年、地域資源回収における古紙回収量は、減少傾向にあります。紙の流通量の減少や民間の古紙回収拠点が増えてきているなか、雑がみグランプリ実施期間において、前年度同時期に比べ増加に転じました。これは、雑がみグランプリをきっかけとして、雑誌・雑がみの周知が図られたことと、リサイクルへの意識が向上した結果であると考えられます。

## ポイント② 地域資源回収実施団体数も前年度同時期より増加

雑誌・雑がみの回収量の増加とともに、地域資源回収実施団体数も過去5年で最も多くなりました。

問合先 環境部環境政策課 課長補佐 井上 (電話 51-2433)